

令和5年度第3回岡山県和牛改良委員会 議事概要

- 1 日 時 令和5年12月18日(月) 13:30~15:00
- 2 場 所 全農岡山県本部総合家畜市場会議室(真庭市草加部)
- 3 出席者 委員9名、アドバイザー5名、事務局:4名
- 4 内 容

(1) 直接検定終了牛の措置について (協議事項)

直接検定が終了した3頭の措置について、提案どおり、承認。

①「福華姫」号

措 置 選抜

理 由 ゲノミック評価は皮下脂肪厚以外が高く、発育体積にも優れるため。

②「元重花矢」号

措 置 去勢後肥育

理 由 ゲノミック評価は6形質のバランスがとれており、脂質も高いが、発育や体伸に難があるため。

③「福茂華矢」号

措 置 去勢後肥育

理 由 ゲノミック評価は枝肉重量・皮下脂肪厚以外が高く、脂質も高いが、増体型としては、枝肉重量が惜しまれるため。

(2) 後代検定終了予定牛の措置について (報告事項)

後代検定中3頭について、進捗を報告。

①「藤広花」号

検定中11頭中10頭終了。※第2回和牛改良委員会にて、淘汰措置を承認済。

②「福乃茂」号

検定中12頭中9頭終了。

③「宗岡光」号

検定中16頭中2頭終了。

以上